

「小川ゆうじの読者だより」

小川 吉開 検索

田尻町支部党活動募金
1口200円のお願

なんでも相談は
月・水・金の
午前10時～正午
465-9939

1月の弁護士相談は
10日(金)
夕方6時～8時
事前予約が必要です

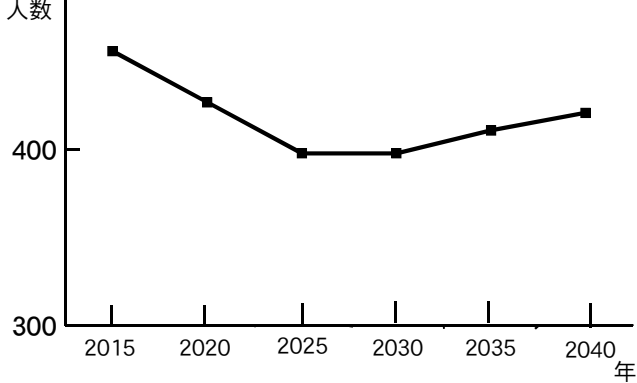
(部内資料)

共産党議員団が行った町民アンケートによせられたご意見

我が家は共働きで子供は保育所へ通っています。夫婦ともに職場が遠いため、広域の保育所への送迎が時間的に難しいです。毎年町立保育所に申請し、入所できるか否かひやひやしています。自分の自治体の保育所に入れるというのは当たり前の事と思います。早く施設を増やすなど、安心して入所させる環境をつくって欲しいです。

田尻町0歳～4歳人数の推計値

(社会保障 人口問題研究所)



田尻町は府下で一番、子どもの減少率が低い

15歳未満の人数の2005年と2035年の近隣比較

	2005年	2035年	指数
泉佐野市	15,621	10,712	68.6%
熊取町	6,646	4,387	66.0%
田尻町	1,146	955	83.3%
泉南市	10,799	6,703	62.1%
阪南市	8,790	4,214	47.9%
岬町	2,161	763	35.3%

共産党議員団が行った町民アンケートによせられたご意見

4年生は受け入れできたけど、5、6年生はどうするんですか。夏休みは長いです。安心して仕事に行けない。せめて夏休みだけでもどうにかしてほしい

学童保育の対象学年を6年生まで法律として引き上げ

政府は、「この対象については、市町村の裁量で対象学年を変更できるものではなく、小学校6年生までを対象に、地域におけるニーズを把握して、事業を実施していただくことになる。」

(内閣府2012年9月18日「自治体説明会における主な質疑について」)

共産党議員団が昨年5月に実施した学童保育アンケートでは回答総数43通のうち6年生までの高学年保育の要望30人と最多。

担当課長は「法では確かに6年生までとわけてわれています。現在の国の放課後児童クラブに基準に関する専門委員会の資料のなかに「6年生までの事業の対象範囲であることを明確化されたが、あくまで対象範囲を示すものであり、個々のクラブにおいて必ずしも6年生まで受け入れなければならぬとは言えない」的な文章が入っていたと聞いております」などと答弁しました。

原町長は、「今ある施設を有効に使用して、どんなふうにして子育てをしていくかということも大事なので、今後子育てを重点的な施策の一つとしてやっていきたい」などと答弁しました。

「新たな施設はやはり建てずに大丈夫」原町長

原町長は「仕方ないから広域(泉佐野市内の民間保育所)へ行くという方よりも、まず広域を希望されている方も非常に多い」私が、子ども

もの数はほぼ横ばいであるとの指摘をしたあと「新たな施設は建てずに」と答弁しました。

田尻町は将来も子どもの数は、ほぼ横ばい。保育定数の3分の1の子どものみが田尻保育所に入れられない「新たな(保育)施設はつくらない」の考えの見直しを

今後、子ども・子育て支援事業計画の策定にむけ、地域の潜在的な幼児教育・保育・子育て支援などのニーズ調査をおこなうことになりま

す。このニーズ調査にもとづき、「子ども・子育て会議」でニーズが適切に反映されているか、教育・保育施設など施設・事業のバランス、提

供体制にあり方や目標などの調査審議をふま

え、2014年夏までに5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」の作成や事業認可

い。

の基準などを条例で定めることが求められていま

す。現行でも保育所1000の定数に毎年160～170人の入所希望があるなかで、すでに保育ニーズと施設とのバランスを欠いていま

す。また「子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたって「新たな(保育)施設はつくらない」

との原町政の態度表明は、保育ニーズを適正に反映させる妨げになるので見直していただきたい

12月時点で泉佐野市内の民間保育所入所者が37人 保育所の定数は100人

6年生までの学童保育を 実施するために施設の拡充を

児童福祉法改正で学童保育の対象は、現行の「小学3年生まで」から法的に「6年生までの小学生」に引き上げられました。田尻町も2015年4月からの本格施行にむけ、条例で学童保育の基準を定めなければなりません。

学童保育の定数は、現在90名です。4年生の長期休業中の実施は、定数内で可能でした。6年生までとなると定数も施設規模も検討しなければなりません。町長の所見をうかがいます。

法的では6年生まででも「必ずしも6年生まで受け入れなければならない」とは言えない」との国の資料もあると答弁